

第 8 回研究会(第 141 回)のご案内

今回は、年間研究テーマ「イノベーションと地域創生」のもと、「SDGs は如何にあるべきか」を企画しました。皆様方多数のご参加を期待します。

趣旨： SDGs の根本は何か。それは国が持続的な発展をとげ、国民が安心安全に平和に暮らせる社会、みんなが幸せな生活をおくれる社会を実現することではないでしょうか。古来より日本の特質は「和の精神」「公の心」「恥の心」であり、この日本人の働きは諸外国より永く尊敬されてきた源泉であった。しかし最近、グローバル化、規制緩和、民営化という美名に隠れて、水、土地、農業、漁業、教育等、これまで日本を支えて来たよき伝統、持続社会を目指してきたよき規制が知らぬ間に骨抜きにされ、株主ファンド資本主義に染まり 欧米の M B A 流経営に振り回され、これまでの永続繁盛で社会に貢献する日本型経営が崩壊の危機に陥っている。本研究会では先ず、鳥や魚の形態をまねて新幹線 N500 系のぞみの騒音問題を解決し、さらに親日国台湾新幹線の開業、同じく親日国トルコの海底トンネル敷設に尽力してきた仲津英治氏がたどり着いた幸せの国ブータンとその基礎を作った日本人について報告していただく。

次に、松下電器重役として松下幸之助氏を身近に見てこられた前川洋一郎氏より、何よりも人と倫理を大事にして、国のため尽くしてこられた松下幸之助氏のお話を伺うことで、SDGs はいかにあるべきかについて考えてみたい。

講演会プログラム：

14:10～15:10 「親日国ブータン その基礎を作った日本と日本人」

元 JR 西日本、「地球に謙虚に運動」代表 仲津英治 氏

15:20～16:20 「松下幸之助翁の経営理念に C S R を学ぶ」

老舗ジャーナリスト、公益資本主義推進協議会理事 前川洋一郎 氏

16:2～17:00 総合討論 17:00～18:00 交流会 会場 2F/207 号室

開催日：平成 31 年 4 月 23 日（火）14:00～18:00

会 場：大阪電気通信大学駅前キャンパス（京阪寝屋川市駅 3 分） 6F/大教室

参加費：1,000 円（交流会費とも）当日、会場にて頂きます。

参加申込： [第 8 回研究会] と明記の上、お名前、所属、及び交流会参加の有無を

下記の E-mail または Web サイトよりお申込みください。

(申込先)：研究・イノベーション学会関西支部

副支部長兼支部事務局の長 西原一嘉、E-mail:nisihara@osakac.ac.jp